

議事録（概要）

会議の名称		第1回羽曳野市空家等対策協議会
開催日時		平成30年6月29日（金）14時30分～15時35分
会場		市役所議会棟第2委員会室
出席状況	出席	13名（清水会長 鈴木副会長 樽井副市長 生田委員 赤嶺委員 山本委員 小池委員 藤井委員 塩野委員 金銅委員 中川委員 山田委員 柳川委員）
	欠席	0名
会議次第		1 開会 2 議題 （1）羽曳野市空家等対策協議会規則の一部改正について （2）羽曳野市特定空家等に対する措置の運用マニュアル（案）について （3）今後のスケジュール （4）その他 3 閉会
資料一覧		・次第 ・配席図 ・資料1 羽曳野市空家等対策協議会規則 ・資料2 羽曳野市特定空家等に対する措置の運用マニュアル（案） ・資料3 羽曳野市空家等対策協議会委員名簿 ・資料4 今後のスケジュール ・資料5 前回議事録（概要）
事務局		建築都市開発部住宅課（上野 渡辺 大前 萬田 谷畑 仁尾）
会議経過		
・開会 【審議】 1. 羽曳野市空家等対策協議会規則の一部改正について ・資料1にそって説明（事務局） ・4月1日から当市空家等対策協議会専門部会を設置した。 ・5月1日付けで当市空家等対策協議会委員に柏原羽曳野藤井寺消防組合消防署 藤井氏と羽曳野警察署 柳川氏を委嘱した。 2. 羽曳野市特定空家等に対する措置の運用マニュアル（案）について ・資料2にそって説明（事務局） ・5月に本市特定空家等判定委員会の設置と第1回本委員会を開催したことを報告（事務局） ・P3本委員会（仮称）について（仮称）をとる【全員承認】 ・フローにのっとり、特定空家の認定前に敷地内において立入調査する予定である。		

- ・ 建築士の職員数名で実際の現場を見て判定表の点数付けをしていく予定である。
- ・ 資料 3 にそって説明（協議会 13 名の委員の中から判定委員会 5 名を構成）
- ・ 市の職員は本市特定空家等判定委員会に入らず、事務局として入る。
資料を事務局で作成し、それをもとに判定委員会で判定していただく。
事務局としてなぜその点数をつけたかの説明をさせていただく。
- ・ 今後の協議会では判定委員会と同じ資料（点数のついた判定表等）と判定委員会の議事録もつけることになる。協議会において、判定委員会の結果を報告して協議会を経て最終的に市で認定することになる。
- ・ 現判定委員会の委員で進めていく。
- ・ この運用マニュアルで進めていく。【全員承認】
- ・ P7「 所在者→その者」に訂正

3. 今後のスケジュールについて

- ・ 資料 4 にそって説明（事務局）
- ・ 実態調査D判定 14 件のうち優先度の高い物件から資料が完成次第、判定委員会及び本協議会を開催させていただく。

4. 閉会

以上